

2026年4月 日光市

国内観光客分析 マーケティングレポート

日光市観光協会 経営企画室
2026年5月作成

注意事項

本レポートでは、一部の箇所で「市観光入込数（実績値）」との比較を行っていますが、人流データと市観光入込数は、算出根拠やデータ性質が根本的に異なるため数値が一致することはありません。以下の特性および定義の違いにご留意ください。

1. データ特性の相違

・母集団の特性（サンプルの偏り）

人流データは特定のアプリ利用やスマートフォンキャリアの契約者に紐づくため、年代や利用スタイルによる偏りが生じます。一方、市観光入込数は全来訪者数や施設利用の実数を対象としています。

・計測定義の相違

人流データはGPSによる「位置情報」をベースにした動態観測ですが、市観光入込数は宿泊施設や観光施設への「入込数」をカウントしたものです。

・推計値と確定値の違い

人流データは、抽出されたサンプルから全体を予測する「拡大推計」を行っているため、計算ロジックによる誤差が含まれます対して、市観光入込数は原則として各施設の数値積み上げ方式の「確定値」です。

2. 人流データにおける来訪属性の定義

本レポートの人流データでは、以下の定義に基づいて来訪属性を判定しています。

- ・ **旅行者**：自宅から一定以上離れた場所で、同一観光スポットにて同日連続2回以上の位置情報が検知された場合。
- ・ **日帰り客**：夜間（翌日1:00～4:59）に位置情報が最も多く検知されたエリアが、居住地と一致する場合。
- ・ **宿泊客**：夜間（翌日1:00～4:59）に位置情報が最も多く検知されたエリアが居住地と異なる場合。その探知エリアを「宿泊市区町村」と定義

1

日光市全体

主要指標サマリー

入込数
638,530人
前年比 102.0%

日帰り客
421,189人
前年比 102.0%

宿泊客
217,341人
前年比 102.0%

宿泊率
51.6%
前年比 100.0%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数	前年同期比
平日	381,274	18,155.9	4.1%
土曜日	114,121	28,530.3	-7.3%
日祝日	143,086	28,617.2	4.8%

前後周遊スポット

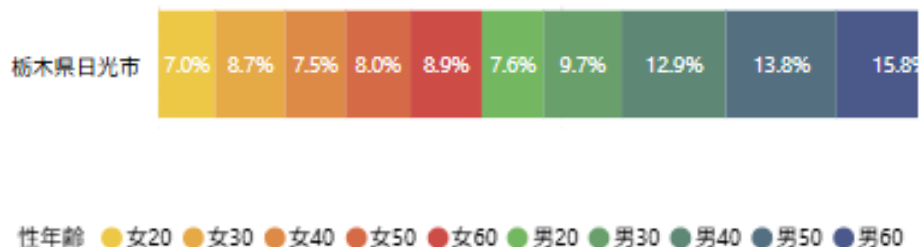
周遊パターン	周遊者数	前年同期比
日光東照宮 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	103,818	16.7%
日光山輪王寺 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	54,399	4.6%
日光山輪王寺 ⇄ 日光東照宮	50,521	10.7%
日光二荒山神社 ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	20,662	8.7%
鬼怒川温泉エリア ⇄ 二社一寺近辺（宿泊）	19,423	0.4%
東武ワールドスクウェア ⇄ 鬼怒川温泉エリア	18,599	-2.3%
日光二荒山神社 ⇄ 日光東照宮	17,433	5.0%
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣 ⇄ 鬼怒川温泉エ...	11,612	17.6%
日光山輪王寺 ⇄ 鬼怒川温泉エリア	10,866	-1.8%
日光東照宮 ⇄ 鬼怒川温泉エリア	10,677	1.2%

1 日光市全体

発地ランキング

発地（都道府県）	来訪者数	構成比	前年同期比
栃木県	114,057	17.86%	8.0%
埼玉県	99,216	15.54%	6.1%
東京都	90,074	14.11%	6.7%
神奈川県	61,727	9.67%	-10.9%
千葉県	60,990	9.55%	8.7%
茨城県	35,427	5.55%	0.2%
群馬県	23,030	3.61%	-1.7%

属性別構成



分析レポート

- ・**全体概況**：入込数は638,530人（前年比102.0%）と堅調。宿泊率は51.6%に達し、入込数の伸びを上回るペースで宿泊利用が浸透するなど、従来の「立ち寄り型」から「滞在型観光」へのシフト継続。
- ・**周遊分析**：入込数約63.8万人に対し、エリア内回遊は延べ25万人規模（観光客の約4割）に到達。二社一寺周辺での宿泊を伴う回遊が、市全体の観光消費を支える。
- ・**発地分析**：上位3都県（栃木・埼玉・東京）で約半数を占め、神奈川・千葉を含む1都3県では約60%に達する。アクセスの良さを活かした首都圏からの安定的な集客がある。
- ・**属性分析**：男女比では男性がやや高く、特に40代から60代の男性が主要なボリュームゾーンを形成。安定した支持層である中高年男性に加え、今後はSNS発信力の高い若年層の取り込みがさらなる成長の鍵。

2

日光エリア（日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社）

主要指標サマリー

入込数
355,316人
前年比 102.8%

日帰り客
255,991人
前年比 105.2%

宿泊客
99,325人
前年比 97.2%

宿泊率
38.8%
前年比 92.4%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	204,199	9,723.8
土曜日	68,155	17,038.8
日祝日	82,961	16,592.2

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	22,492	20,610	43,102
華厳滝観瀑台	7,266	9,844	17,110
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	2,054	6,797	8,851
奥日光湯元温泉エリア	3,701	4,306	8,007
いちごの里	1,404	3,006	4,410
宇都宮駅	1,633	2,509	4,142
東武ワールドスクウェア	1,649	2,048	3,697
あしががフラワーパーク	1,112	2,313	3,425
塩原温泉エリア	2,060	1,230	3,290
川治温泉エリア	1,222	1,642	2,864

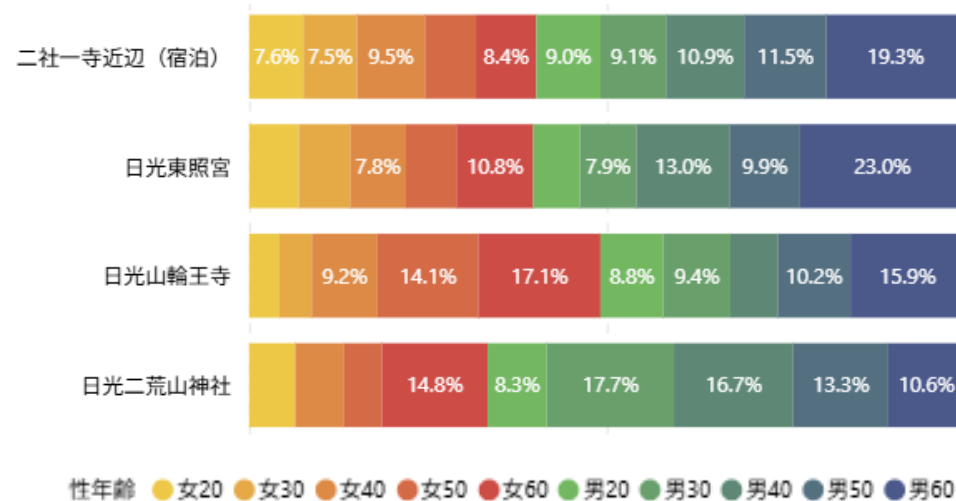
2

日光エリア（日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社）

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
東京都	44,656	12.57%
神奈川県	36,980	10.41%
埼玉県	36,750	10.34%
栃木県	33,132	9.32%
千葉県	25,807	7.26%
茨城県	15,809	4.45%
大阪府	14,099	3.97%
北海道	12,625	3.55%
愛知県	11,753	3.31%
静岡県	10,534	2.96%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は355,316人（前年比102.8%）と堅調に推移。日帰り客が105.2%と伸長する一方、宿泊客は97.2%と微減。世界遺産エリアを短時間で集中的に巡る「日帰り観光」の需要が、週末を中心に非常に高い。
- ・ **周遊分析**：鬼怒川温泉エリア（約4.3万人）との周遊が最多で、華厳滝や道の駅日光が続く。当エリアを中核とした周遊動線が最も活発であり、日光市観光における強力なハブ拠点として機能している。
- ・ **発地分析**：東京（12.6%）、神奈川（10.4%）、埼玉（10.3%）がトップ3を占めており、栃木県内の集客を上回った。
- ・ **属性分析**：全体として中高年男性が牽引する構造だが、施設・スポットごとにターゲット層が明確に分かれている。

3

奥日光エリア

(華嚴滝観瀑台・明智平ロープウェイ展望台・戦場ヶ原展望台・中禅寺湖展望台・湯元温泉)

主要指標サマリー

入込数
88,342人
前年比 103.2%

日帰り客
60,923人
前年比 107.2%

宿泊客
27,419人
前年比 95.2%

宿泊率
45.0%
前年比 88.8%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	50,251	2,392.9
土曜日	17,209	4,302.3
日祝日	20,889	4,177.8

前後周遊スポット

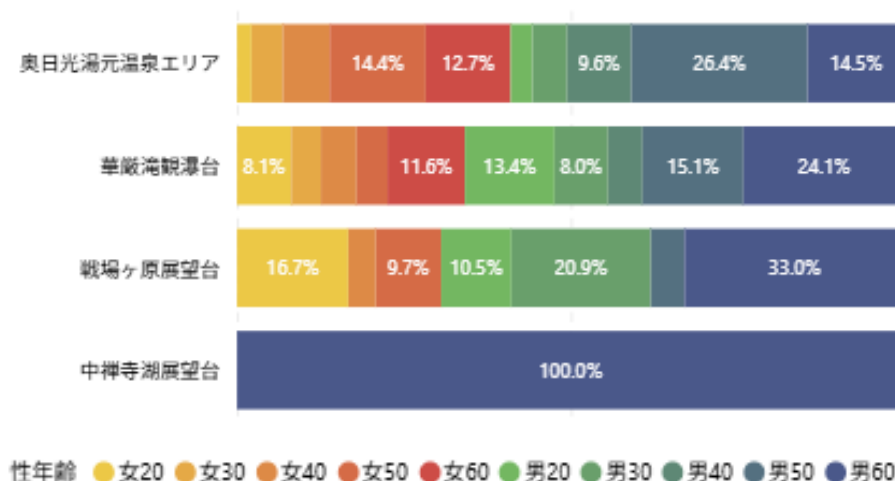
周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
二社一寺近辺（宿泊）	9,747	7,075	16,822
鬼怒川温泉エリア	3,541	4,439	7,980
日光東照宮	3,536	1,876	5,412
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	959	2,787	3,746
日光山輪王寺	1,296	2,302	3,598
あしかがフラワーパーク	1,027	894	1,921
日光二荒山神社	858	490	1,348
道の駅うつのみやろまんちっく村	264	694	958
道の駅 壬生	46	775	821
日光だいや川公園	399	367	766

3 奥日光エリア（華嚴滝観瀑台・明智平ロープウェイ展望台・戦場ヶ原展望台・中禅寺湖展望台・湯元温泉）

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
栃木県	17,485	19.79%
埼玉県	11,164	12.64%
東京都	10,149	11.49%
神奈川県	10,088	11.42%
千葉県	6,320	7.15%
茨城県	4,449	5.04%
大阪府	3,512	3.98%
群馬県	3,373	3.82%
愛知県	2,341	2.65%
北海道	2,281	2.58%

属性別構成



分析レポート

- ・**エリア概況**：入込数は88,342人（前年比103.2%）と増加。日帰り客が107.2%と好調な一方で、宿泊客は95.2%と前年を下回る。1日あたりの来訪者数は土曜日（約4.3千人）が平日の約1.8倍だった。
- ・**周遊分析**：「二社一寺近辺（宿泊）」とのセットが約1.7万人で最多。日光エリアで宿泊し、翌日に奥日光へ足を伸ばす動線が定着している。次いで鬼怒川温泉や日光東照宮への周遊が続いた。
- ・**発地分析**：栃木県内が19.8%で1位となっている。次いで、首都圏からの集客が多い。
- ・**属性分析**：全体として男性比率が高い中で、戦場ヶ原は20代女性の割合が16.7%と突出。他スポットと比較しても若年女性層の誘客が多いことが特徴。

4

鬼怒川・川治エリア (日光江戸村・東武ワールドスクウェア・龍王峡駅・鬼怒川温泉・川治温泉)

主要指標サマリー

入込数
440,406人
前年比 105.8%

日帰り客
260,081人
前年比 104.9%

宿泊客
180,325人
前年比 107.1%

宿泊率
69.3%
前年比 102.1%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	276,286	13,156.5
土曜日	73,677	18,419.3
日祝日	90,395	18,079.0

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
二社一寺近辺（宿泊）	13,933	10,454	24,387
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	6,729	8,820	15,549
日光東照宮	5,179	7,329	12,508
日光山輪王寺	5,243	6,816	12,059
あしかがフラワーパーク	6,242	5,146	11,388
華厳滝観瀑台	4,421	2,944	7,365
湯西川温泉エリア	3,150	3,639	6,789
道の駅湧水の郷しおや	2,892	3,529	6,421
塩原温泉エリア	2,335	2,702	5,037
道の駅うつのみやろまんちっく村	1,025	2,094	3,119

4

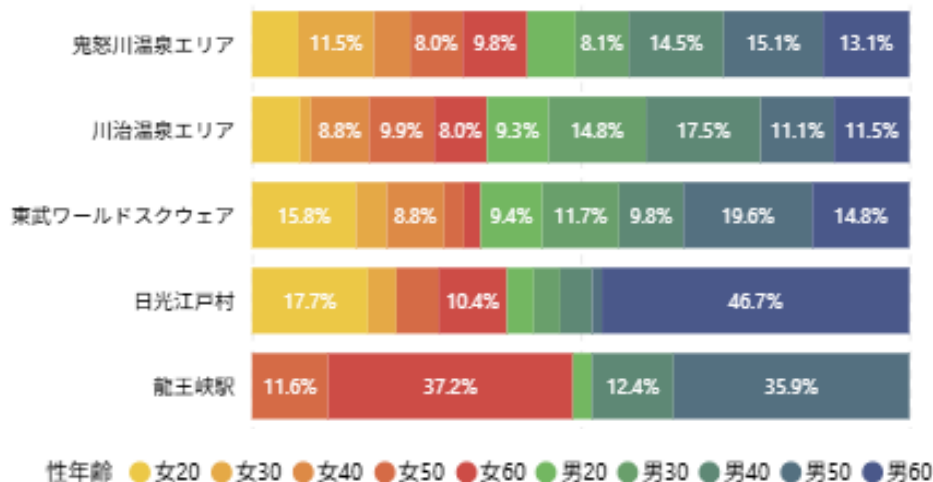
鬼怒川・川治エリア

(日光江戸村・東武ワールドスクウェア・龍王峡駅・鬼怒川温泉・川治温泉)

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
埼玉県	76,413	17.35%
東京都	67,900	15.42%
栃木県	59,321	13.47%
千葉県	49,183	11.17%
神奈川県	44,431	10.09%
茨城県	22,509	5.11%
群馬県	15,873	3.60%
静岡県	10,286	2.34%
大阪府	8,562	1.94%
北海道	8,136	1.85%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は440,406人（前年比105.8%）と好調。特に宿泊客が前年比107.1%と伸長しており、日光市全体の宿泊需要を牽引する中心地となっている。
- ・ **周遊分析**：「二社一寺近辺（宿泊）」とのセット周遊が約2.4万人で最多。二社一寺近辺で観光し、当エリアで宿泊する広域的な回遊動線が日光観光のメインルートとして定着している。
- ・ **発地分析**：埼玉県（17.4%）が東京都を抑えて1位。1都3県で全体の約54%を占めており、首都圏からの鉄道・車によるアクセスの良さが宿泊需要に直結している。
- ・ **属性分析**：東武ワールドスクウェアは20代女性、日光江戸村は20代女性と60代男性、龍王峡は60代女性と50代男性が多く施設やスポットごとにターゲット層が明確に分かれているのが特徴。

5

湯西川・川俣・奥鬼怒エリア（湯西川温泉）

主要指標サマリー

入込数
32,276人
前年比 **73.0%**

日帰り客
18,088人
前年比 **73.9%**

宿泊客
14,188人
前年比 **71.8%**

宿泊率
78.4%
前年比
97.1%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	17,195	818.8
土曜日	6,709	1,677.3
日祝日	8,371	1,674.2

前後周遊スポット

周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	2,179	1,835	4,014
川治温泉エリア	586	705	1,291
二社一寺近辺（宿泊）	661	511	1,172
道の駅日光日光街道ニコニコ本陣	321	694	1,015
龍王峡駅	483	264	747
日光東照宮	231	451	682
塩原温泉エリア	318	305	623
日光山輪王寺	106	434	540
東武ワールドスクウェア	317	213	530
宇都宮駅	231	187	418

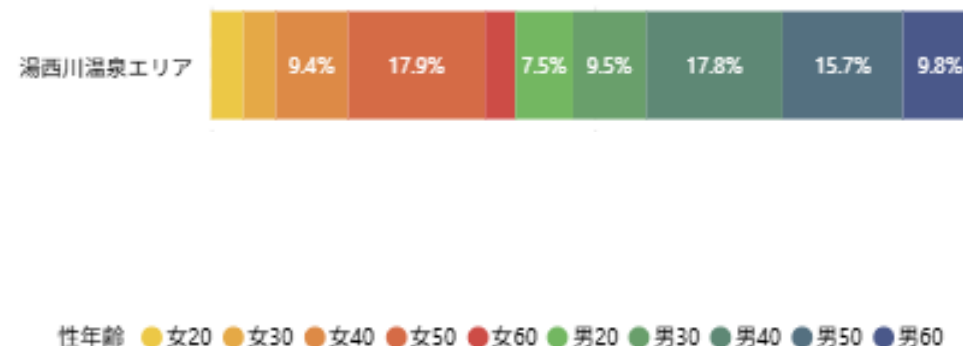
5

湯西川・川俣・奥鬼怒エリア（湯西川温泉）

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
栃木県	6,327	19.60%
東京都	5,237	16.23%
埼玉県	4,858	15.05%
千葉県	4,130	12.80%
神奈川県	3,229	10.00%
茨城県	3,033	9.40%
群馬県	1,232	3.82%
宮城県	791	2.45%
福島県	751	2.33%
沖縄県	615	1.91%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は32,276人（前年比73.0%）と減少。一方で宿泊客数は14,188人と宿泊率78.4%を占めており、他エリアと比較して「宿泊目的」の来訪割合が非常に高いのが特徴。
- ・ **周遊分析**：鬼怒川温泉エリア（約4千人）が最多で、次いで川治温泉と続く。鬼怒川・川治エリアを拠点、あるいは中継点として、さらに奥地へと向かう周遊パターンが主流。
- ・ **発地分析**：栃木県が19.6%で1位となり、次いで東京・埼玉が続く。アクセスの難しさはあるものの、首都圏から特定の温泉地を目指して来訪がある。
- ・ **周遊分析**：男性比率が高いが、50代女性（17.9%）が最多、次いで40代・50代男性が続いている。

6

今市エリア（大笹牧場・日光だいや川公園・道の駅日光街道ニコニコ本陣）

主要指標サマリー

入込数
70,826人
前年比 98.7%

日帰り客
56,727人
前年比 96.0%

宿泊客
14,099人
前年比 111.3%

宿泊率
24.9%
前年比 115.9%

平日・休日／曜日別来訪者数

曜日タイプ	来訪者数	1日あたり来訪者数
平日	33,646	1,602.2
土曜日	14,480	3,620.0
日祝日	22,696	4,539.2

前後周遊スポット

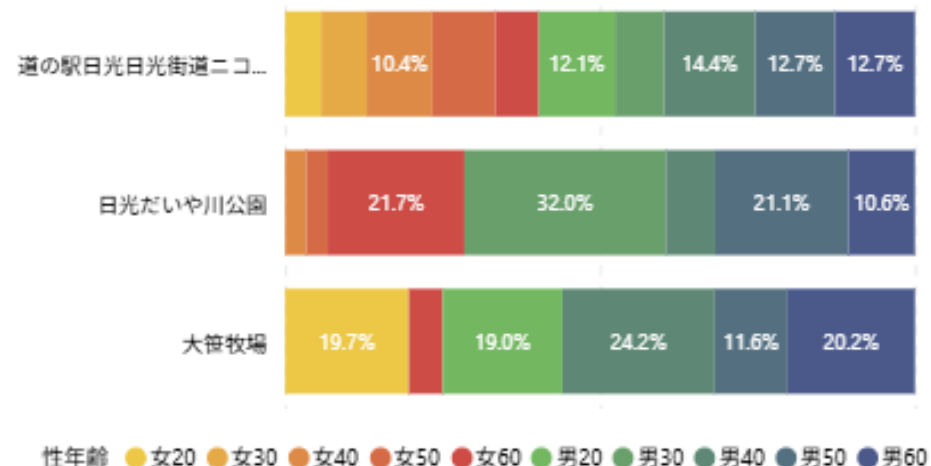
周遊先スポット	直前の周遊	直後の周遊	合計
鬼怒川温泉エリア	7,568	6,770	14,338
二社一寺近辺（宿泊）	5,086	2,412	7,498
川治温泉エリア	1,411	1,351	2,762
奥日光湯元温泉エリア	1,714	927	2,641
日光東照宮	1,262	608	1,870
華厳滝観瀑台	1,366	388	1,754
道の駅湧水の郷しおや	462	949	1,411
湯西川温泉エリア	888	519	1,407
東武ワールドスクウェア	1,203	116	1,319
道の駅うつのみやろまんちっく村	408	815	1,223

6 今市エリア（大笹牧場・日光だいや川公園・道の駅日光日光街道ニコニコ本陣）

発地ランキング

発地	来訪者数	シェア
栃木県	22,278	31.46%
埼玉県	11,709	16.53%
東京都	8,892	12.56%
千葉県	5,847	8.26%
茨城県	5,336	7.53%
神奈川県	5,276	7.45%
群馬県	3,012	4.25%
福島県	1,200	1.69%
宮城県	895	1.26%
静岡県	662	0.93%

属性別構成



分析レポート

- ・ **エリア概況**：入込数は70,826人（前年比98.7%）と微減だが、宿泊客は前年比111.3%と二桁成長を記録。宿泊率は24.9%に留まるものの、エリア内での滞在・宿泊需要は着実に高まっている。
- ・ **周遊分析**：鬼怒川温泉エリア（約1.4万人）が最多で、次いで二社一寺近辺（宿泊）と続く。市街地に近い立地を活かし、主要観光地へ向かう前後の立ち寄りスポットとして機能している。
- ・ **発地分析**：栃木県内からの来訪者が31.5%と他エリアに比べ突出して高い。
- ・ **属性分析**：だいや川公園は30代男性（32.0%）や40代女性が中心のファミリー構成。大笹牧場は20代女性（19.7%）の比率が他エリアより高い。



【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人日光市観光協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。
- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。



日光市観光協会

一般社団法人日光市観光協会

（本部）

〒321-1261 栃木県日光市今市717-1
道の駅日光 日光街道二コニコ本陣 観光情報館
電話：0288-22-1525 （代表）